

世田がや 区議会だより

発行 平成15年1月1日 〒154-8504 世田谷区世田谷4丁目21-27 世田谷区議会 ☎(5432)1111代表 <http://www.city.setagaya.tokyo.jp/kugikai/>

100 古紙配合率100%再生紙を使用しています。

No.188

1/1

第4回定例会の主な会議日程

- 11月26日 本会議(代表質問)
- 27日 本会議(代表質問、一般質問)
- 28日 本会議(一般質問、議案の付託)
- 29日 常任委員会
- 12月3日 特別委員会
- 4日 本会議(議案の議決)



迎春

議決された案件の概要をご紹介します。今回の定例会には、区長から22件

議決内容

第4回定例会開催

住基ネットの セキュリティ条例 などを可決

新年を迎えて
世田谷区議会議長 **新田 勝己**
あけましておめでとうございます。新春を迎え、区民の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。世田谷区は昨年、区制施行70周年を迎えました。今後も次の世代が夢を持つ社会の実現に向け、議員一同、全力で取り組んで参ります。日本経済は一向に景気回復の兆しを見せず、区民生活に多大なる影響を与

えております。区民の皆様の声を実感に受け止め、地域経済の活性化や福祉の向上に一層努めて参ります。また、区財政においても財政の健全化と行政の効率化を進めて参ります。本年は、障害者支援費制度の導入や介護保険事業計画の改定が行われます。また、情報技術の急速な進展に自治体も遅れることのないよう電子政府世田谷推進本部を中心に取り組みを進めているところであります。より住み良い世田谷の実現を目指し、全国に先駆けた優れ

の案件が提出され、いずれも原案どおり可決しました。また、議会運営委員会の委員の選任も行いました。
●条例の新設 1件
○住基ネットのセキュリティ条例 (全員賛成)
住基ネットのセキュリティを確保するため、区長の責務、職員の義務など基本的事項を定めた。
●条例の改正 8件
○手数料条例 (賛成多数 賛成||自民、公、民、無、生活、社、反政、行革、新風、自由、市民、反対||共、無党派、法改正に伴う規定の整備など。

○情報公開条例(全員賛成)
独立行政法人などに関する情報の取扱いについて定めた。
○職員給与条例(全員賛成)
○幼稚園教育職員給与条例(全員賛成)
以上2件は、職員の給与を引き下げたことなど。
○公園条例(全員賛成)
次の公園を新設する。
名 称 所在地
大原さんかく公園 大原1-13-6
桜丘すみれば自然庭園 桜丘4-23-12
○地区計画区域内の建築物制限条例 (賛成多数 賛成||自民、公、民、無、生活、社、反政、行革、新風、自由、市民、反対||共、無党派、法改正に伴い、再開発地区整備計画に関する規定を整備する。
○住環境整備条例 (賛成多数 賛成||自民、公、民、無、生活、社、反政、行革、新風、自由、市民、反対||共、無党派、法改正に伴い、条例の適用範囲を変更する。
○区営住宅管理条例 (賛成多数 賛成||自民、公、民、無、共、生活、社、反政、行革、新風、自由、市民、反対||無党派、都から移管される次の住宅を区営住宅とする。
アパート名 所在地
上北沢5丁目 上北沢5-32-14
世田谷2丁目 世田谷2-27-15・16
八幡山1丁目 八幡山1-13-11

●区議・特別職等の報酬・給与・費用弁償等条例の改正 6件(全員賛成)
○区長・助役・収入役
○区議・正副議長・正副委員長
○監査委員
○教育長
○選挙管理委員
6ページに関係記事を掲載
●特別区議組合規約変更の協議 1件
(賛成多数 賛成||自民、公、民、無、生活、社、反政、行革、新風、自由、市民、反対||共、無党派、地方公営企業法の財務規定などを適用するため、規約を変更する。
●負担増の受入れ 1件
(賛成多数 賛成||自民、公、民、無、共、生活、社、反政、行革、新風、自由、市民、反対||無党派、都から上北沢5丁目アパート・世田谷2丁目アパート・八幡山1丁目アパートなどを受け入れる。
●区道路線の認定 3件
所在地 延長(m)
成城4-33ほか 316・18 (賛成多数 賛成||自民、公、民、無、生活、社、反政、行革、新風、自由、市民、反対||共、無党派、宇奈根1-24ほか 135・22 (賛成多数 賛成||自民、公、民、無、生活、社、反政、行革、新風、自由、市民、反対||共、無党派、給田5-2-3 81・15 (賛成多数 賛成||自民、公、民、無、生活、社、反政、行革、新風、自由、市民、反対||共、無党派、
○人権擁護委員候補者の推薦 1件 (全員賛成)
次の候補者を法務大臣あてに推薦することとした。
松本三樹夫 (下馬5-30-2 弁護士 再任)
矢島 嗣久 (代沢3-25-3 神職 再任)
萩原 一俊 (代沢4-7-16 不動産賃貸 新任)
●教育委員会委員任命の同意 1件 (全員賛成)
瀬戸口 敦子 (69歳 再任)
●議会運営委員会の委員の選任 (全員賛成)
嘉部広司委員(共産)の辞任に伴い、村田義則議員(共産)を選任した。

意見書等の提出を求める請願
(賛成多数 賛成||自民、公、民、無、共、生活、社、反政、行革、新風、自由、市民、反対||共、無党派、市計画税の減免措置の継続につき意見書等の提出を求める請願
(賛成多数 賛成||自民、公、民、無、共、生活、社、反政、行革、新風、自由、市民、反対||共、無党派、以上2件は趣旨採択となりました。
◆取下げを承認したもの 3件 (全員賛成)
○新たな大気汚染公害被害者の救済を求める意見書に関する請願
○永住韓国人をはじめとする定住外国人高齢者・障害者に対する特別給付金支給に関する陳情
○世田谷区すべての小学校1年生を30人以下の学級で学べるようにするための請願
◆新しく出されたもの
○福祉保健委員会審査するもの 4件
○「遺伝子組み換えイネ」を学校給食に使用しないこと、並びに、その承認に関して国への意見書等提出を求める請願
○無年金定住外国人に対する福祉特別手当に関する陳情
○国に対して、大気汚染公害にかかる新たな被害者救済制度の創設を要求する意見書等求める請願
○上用賀4丁目墓地等建設反対に関する請願
◆都市整備委員会審査するもの 2件
○成城学園前駅近くの緑地保存に関する陳情
○北烏山六丁目100mマンション建築計画において区立西之谷保育園の環境保護を求める陳情
◆文教委員会審査するもの 2件
○「遺伝子組み換えイネ」を学校給食に使用しないこと、並びに、その承認に関して国への意見書等提出を求める請願
○世田谷区すべての小学校1・2年生を30人以下の学級で学べるようにするための請願

請願

皆さんから出された請願・陳情の審議結果などをお知らせします。
審議が終わったもの
◆採択したもの 3件
○世田谷区上馬4丁目・5丁目の浸水対策に関する陳情(全員賛成)
○都市計画税の軽減措置の継続につき

た施策の展開に力を注いで参ります。さて、現在の議員の任期も残り4カ月となりました。世田谷区議会では、昨年の第3回定例会において議員定数を55人から52人に削減する条例を可決しました。次回一般選挙(本年4月予定)から適用されます。区民の皆様の一層努力して参ります。本年も、区民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

公職選挙法の規定により、議員の寄附行為や時候のあいさつなどは禁止されています。本紙に掲載された質問や答弁等の内容を詳しくお知りになりたい方は、会議録(2月下旬発行予定)をご覧ください。なお、会議録は、区立図書館、区政情報センター、総合支所、出張所などに備えてあります。また、ホームページでもご覧いただけます。

年頭に当たって

平成14年12月17日現在

自由民主党

明けましておめでとうございます。新しい年を迎え、私たちの抱負と決意の一端を述べさせていただきます。長引く景気低迷により、区民生活は深刻な影響を受けており、民間企業では生き残りをかけ、まさに血のにじむような努力をされています。そのような中で区民からお預かりした貴重な税金で運営される区政においては、1円たりとも無駄にしないという厳しさはもちろん、現在の行政のあり方を根本から見直し、時代に適応し

た効率的な体制に変えていくことが求められております。そのため、私たちはこの4年間、「小さな行政」の実現を政策の中心にすえ、職員の削減、民間委託の推進、外郭団体の統合、事務事業の徹底した見直しなどを強く求めてまいりました。その結果、4年間で306名の職員削減、学校給食をはじめとした民間委託の実現、3外郭団体の廃止・統合、138にものぼる事務事業の見直しを達成いたしました。

また、議会にあっては、反対した会派があつた中で、3名の定数削減を実現いたしました。私たち自由民主党区議団は、今後も区政改革に断固たる決意で臨むとともに

 おおば やすのぶ 大場 康宣 上馬 2-1-7 ☎ 3424-4701	 うだがわ くにいち 宇田川 国一 上馬 2-18-12 ☎ 3410-2838	 いそはた こうじ 五十畑 孝司 経堂 1-11-4 五十畑ビル 501 ☎ 3429-0238	 いしづか いっしん 石塚 一信 赤堤 5-30-12 ☎ 3322-4472	 あらかぎ ぎいち 荒木 義一 桜上水 1-1-7-201 ☎ 3302-7485
 しんかわ かつじ二 新川 勝二 上馬 5-19-16-301 ☎ 3429-5650	 とのり おお 戸教 男 松原 3-29-18 ☎ 3323-7223	 はた としお 畑 敏雄 成城 4-19-7 ☎ 3484-8848	 むら ゆきお 村 幸雄 上野毛 1-14-7 ☎ 3704-6395	 かわかみ かずひこ 川上 和彦 北鳥山 6-18-17-303 ☎ 5384-5182
 はらだ まさゆき 原田 正幸 奥沢 3-12-7 ☎ 3720-2576	 はたけやま しんいち 山 晋一 大原 1-16-3-112 ☎ 3466-7005	 にっ た かつみ 新田 勝己 等々力 5-25-16-202 ☎ 5706-8487	 すずき しょうじ 鈴木 昌二 瀬田 4-7-11-606 ☎ 3709-3422	 すがぬま つとむ 菅沼 つとむ 桜新町 1-14-18 ☎ 3428-2161

に、福祉や教育の充実、不況対策、そして安全で安心して暮らせる街づくりなど、「夢と希望のもてる社会の実現」に向けて、全力で取り組んでまいります。

社会民主党

新年あけましておめでとうございませす。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。昨年は、日朝国交回復交渉の再開が確認された一方で、拉致被害の事実が明らかにされました。我が党のこれまでの不十分な対応をおわびするとともに、真相究明を含めた一刻も早い解決策を求めてまいります。私たちは、平和憲法を軸に新たな決意で臨んでまいります。さて、日本経済は、デフレによる景気低迷が続く中で、地域特性を生かした雇用対策をはじめ商店街・中小企業の支援策など景気回復に向けた一層の取り組みが求められます。福祉サービスの拡充や環境保全・リサイクルの推進を通じて区内産業の活性化が期待されています。

住民自らが計画や政策づくりに参画できるシステムの確立が急務です。区の諸施策や民間主導の開発行為に関しては、計画の初期段階からの情報公開の徹底と住民参加を保障することです。また、子どもたちがのびのびと育つ教育環境の整備が欠かせません。そのために子どもたちや保護者・地域の方々の活力を生かした施策の展開を求めてまいります。今年はい介護保険制度の見直し、障害者福祉の支援費制度への移行、せたがや健康プランなどがスタートします。高齢者や障害者の自立支援策の充実など健康で安心して住み続けられる世田谷を実現するため今年も頑張ります。

自然との共生なくして人類なし。この認識こそ新しい経済・文化を創る。エコロジカル・ニューディールを！違法判決を受けた小田急高架の地下転換は可能。高架遺物を含め地上を緑の回廊とし、都市再生のモデルに。超高層再開発はストップ。1m1億円の外環は不要。土建・車中心から人間中心に。

 から ざわ としみ 唐 沢としみ 奥沢 4-27-4 ☎ 3727-2950	 いづみ いくお 井 征夫 経堂 4-34-16-325 ☎ 3426-7291
 むらた ぎのり 村田 義則 野毛 3-14-1-306 ☎ 3702-3550	



日本共産党

二〇〇三年、新しい年を迎え、くらし、経済をたて直し平和で希望のもてる年にしていきましょう。イラク、北朝鮮問題など国際紛争の平和的解決こそ世界の流れです。戦争参加の有事法制をやめさせ、いまこそ

区民の大きな運動のあゆみを今年もさらにひろげていきましょう。日本共産党は二子玉川再開発などさまざまな公共事業を見直し、くらし優先の区政実現に全力をつくします。

憲法9条を生かすときです。小泉改革ではくらしも経済も悪くなるばかりです。医療、年金など社会保障の改善、増税などをやめさせてこそ景気回復の道です。昨年は区政でも、区が計画した小学校給食の民間委託をみなさんの運動で延期させました。また自民・公明・民主などによって都立母子保健院は廃止されましたが、存続を求める区民の運動が小児初期救急医療を実現させました。さらに手すり、段差解消など介護保険の住宅改修制度の改善を区民のみなさんと実現させてきました。切実な特養ホームの増設を区ヘルパー派遣の継続を小児救急医療は全夜間対応に拡充を支援費制度後も障害者施策は維持を小・中学校で30人学級化の推進を学校普通教室のクローラー設置推進を中小企業予算の倍化で対策強化を国分寺崖線のみどり保全の条例化

 かべ ひろ 嘉部 弘 砧 1-17-23 砧スカイハイツ 705 ☎ 5727-0699	 かき しのぶ 岸 志 喜多見 4-28-18 喜多見コーポ 201 ☎ 3415-6244
 いづみ しのぶ 井 稔 三軒茶屋 1-6-11 ☎ 5481-2928	

 むらた ぎのり 村田 義則 深沢 4-7-12 ☎ 3703-7240	 たなか みよこ 田中 美代子 船橋 7-6-6-302 ☎ 3484-0104	 お しのぶ 尾 淑 南鳥山 2-8-1-1012 ☎ 3308-2413
---	---	--

新風 21

明けましておめでとうございませす。社会全体が大きく変わろうとしています。次代を担う子どもたちのためにも、今の世代が責任を持って、変革に取り組みなければなりません。私たちの生活、そして行政のあり方を見直す中で、身近な地域の力を高め、世田谷を元気にしてまいります。

 きのした やすのぶ 木下 泰之 代田 4-24-15-102 ☎ 5355-1283

無党派市民

 こいずみ たまこ 小泉 たま子 宇奈根 3-14-28 ☎ 3415-0305

公明党

明けましておめでとうございます。
混迷の極みにある我が国はもとより、
続発するテロ事件に象徴される国際社
会を覆う閉塞状況を打破しうる方途こ
そ、対話であり生命尊厳のヒューマニ
ズムであると確信致します。そして今
年こそは変革の年、新生の年と定め、
「闇が深ければ深いほど暁は近い」と
の言に思いを深くし、公明党世田谷区
議団は「庶民と共に「生活者の視点」
との立憲精神に立ち、区政を取り巻く
以下の諸課題に全力で挑戦致します。
介護保険の区民本位の見直し、支援
費制度の円滑な導入、元気高齢者が地
域コミュニティの主役として生き生き



小口 晴
おぐち 晴
上北沢4-3-11
☎ 3306-1775



本 徹
もと 徹
南島山3-19-19
☎ 3309-2832



市川 康
いちかわ やすのり
等々力7-24-15
☎ 3704-8095



井 斎
い せい
玉堤1-16-28
☎ 3704-8405



塚 和
づか かず
下馬5-7-6
☎ 3410-2757



谷 義樹
たに よしき
世田谷1-39-7
☎ 3420-8792



塚 護
づか まもる
玉川4-18-4
☎ 3709-1909



谷 逸子
たに いづこ
若林4-1-9-202 若林コンド
☎ 3795-0430



本 保寿
もと やすひろ
大蔵3-4-25-503
☎ 3417-3862



星 養一
ほし やすいち
弦巻1-28-18
☎ 3426-7197



田 信之
たのぶのぶ
大原2-21-2
☎ 5376-9711

民主 無所属クラブ
明けましておめでとうございます。
昨年、お二方のノーベル賞の受賞、
とりわけ若いサラリーマン研究者であ
る田中さんの受賞という若者に希望と
夢を与える明るいニュースもありまし
たが、出口の見えない不況の中で、失

と活躍できる施策の推進を初め、少子
社会への万全な子育て支援体制など真
の意味での世田谷型セーフティネット
を構築してまいります。
区民の困り事の常に上位を占める放
置自転車問題、カラス問題の抜本的解
決を図り、先駆自治体は憲法を超えた
と言われた街づくりの原点に帰り、後
を絶たない建築紛争解決のため世田谷
独自のルールづくりに取り組みます。
人に優しい資源循環型社会の形成に
取り組み、環境ISOの家庭版、学校
版、企業版を推進、また動物との共生
・自然との共生が当たり前と言える社
会への転換、さらに「社会のための教
育ではなく教育のための社会」との教
育本来の理想実現へ向けて、子どもた
ちの瞳がきらきら輝く世田谷新時代を
目指してまいります。

あけましておめでとうございます。
国の経済対策は混迷の度を深め、将
来不安の解消には程遠い状況です。経
済活性化のための「都市再生」や「構
造改革特区構想」も住宅都市世田谷の
環境にとっては手放しで推進できるも
のではありません。また、狂牛病に端
を発した表示の偽装や違法農薬使用問
題など食の安全をめぐっては、企業や
省庁への不信感が増幅しました。今こ
そ消費者の立場、生活者の立場、女性
の立場から、しっかりと発言していかな
なくてはならないと痛感しております。
区も地方自治・分権の考えに基づいて
積極的に世田谷独自の制度や予算づ

業、リストラ、倒産やカネと政治問題
など政治経済とも明るさに乏しく、閉
塞感の漂う年でありました。厳しい
こうした状況を反映して区の財政収
入も厳しいものがありました。厳しい
経済環境であるからこそ、区民の皆さ
まの行政への期待も大きいわけですが
ら、ご期待にこたえるよう議会で発言し、
民主党・無所属クラブとしての役割を
果たしてきました。
今年も、景気の一層の悪化やデフレ
は一向に収まる気配が感じられない年
明けの中で、従来にも増して厳しい行
政運営が予想されます。
しかし、これまで堅持してきた生活
者の目線で大胆に改革するところは改
革し、福祉、環境、教育、平和など守

けを進めるべきです。これからのまち
づくりは「地域力・市民力」が主体で
す。生活者ネットワークは、「安心・共
生のまち」を作るために地域で活動す
る多くの区民の皆さまと共に、以下の
主な課題に取り組みで参ります。
○在宅生活が続けられる福祉サービ
スの充実(ショートステイの拡充等)
○子育て支援の推進(小児救急医療・
保育サービス・相談機能の充実)
○いきいき学べる教育(少人数教育の
推進、総合学習への支援)
○地球温暖化をストップする環境施策
(学校・家庭の緑化推進、ごみ減量等



稲垣 まさよし
いながき まさよし
玉川台2-11-13-405
☎ 5758-7400



力也 あべ
りきや あべ
岡本3-18-22-103
☎ 5491-8218



小野 裕次郎
おの ゆずろう
太子堂1-4-30 世田谷ビル1001
☎ 3421-9507



村 まき
むら まき
豪徳寺1-53-6
☎ 5450-0041



山口 拓
やまぐち たく
太子堂3-18-3 パールフォレスト1F
☎ 3487-5522



西 村 孝
にしむら たかし
上北沢1-24-5 上北沢コーポ203
☎ 3329-4687



橋 忍
はし にのぶ
千歳台1-16-5
☎ 3789-4146

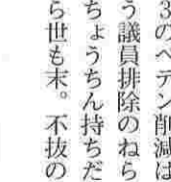
と守るという姿勢を貫き、住
んでよかったと思われる世田谷のまち
づくりに努力して参る決意です。
(重点的課題)
行財政改革のさらなる徹底。寝たきり
ゼロ・特養ホーム等待機者ゼロの実現。
障害を持つ方の環境整備。多様な保育
環境の整備。在宅介護などの基盤整備。
教育環境の整備。学力低下防止策の充
実。校庭の芝生化。平和施策の推進。
ユニバーサルデザインの街づくり。

今、経済誌には倒産情報があふれサ
ラリーマンを震撼させている。が、公
務員は別。終身雇用が保障され、わず
かなカットでさえストを打つ。おかし
い！絶対におかしい！行政をスリム化
し、区民が納得できる公務員の働きを。
議会は既に議員定数を3削減。23区一
いそがしい議員となった。次は行政だ。

世田谷行革110番
今、経済誌には倒産情報があふれサ
ラリーマンを震撼させている。が、公
務員は別。終身雇用が保障され、わず
かなカットでさえストを打つ。おかし
い！絶対におかしい！行政をスリム化
し、区民が納得できる公務員の働きを。
議会は既に議員定数を3削減。23区一
いそがしい議員となった。次は行政だ。



下 忠雄
しも ちゆう
千歳台2-14-15
☎ 3482-0033



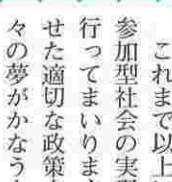
田 正明
たのまさあき
粕谷3-15-3
☎ 3307-1179

反政 改革派
議会は言論が支配する世界。知識と
ダイベート力に押し強さ、数の暴力
には裁判で闘う闘争力があれば一人で
もできます。自・公・110番合作の定数
3のペテン削減は選挙に弱いとみて闘
う議員排除のねらい。利権族、宗教族、
ちようちん持ちだけの区議会になった
ら世も末。不拔の精神で闘い抜きます。

謹賀新年 今、日本は厳しい状況にあ
り、すべての人がそれぞれの改革を成
し遂げる歴史的使命を負っています。
議会も役所も今までの考えに固執せず
に、自らが時代を牽引する気概を持つ
て行動しなくてはなりません。改革は
始まっています。すばらしいまち「せ
たがや」を目指します。すばらしいまち



中 優子
なか ゆうこ
松原4-34-20-309
☎ 3322-8131



島 よしもり
かしま よしもり
上駒沢1-3-2-601
☎ 5433-5166



自由党世田谷



世田谷市民クラブ
迎春 昨年10月末より新会派「世田
谷市民クラブ」を結成いたしました。
これまで以上に自由な発想で、市民
参加型社会の実現を目指し議員活動を
行っています。社会の変化に合わ
せた適切な政策立案により、多くの人
々の夢がかなうような区政となるよう
本年も努力したいと思っております。

自由党世田谷
謹賀新年 今、日本は厳しい状況にあ
り、すべての人がそれぞれの改革を成
し遂げる歴史的使命を負っています。
議会も役所も今までの考えに固執せず
に、自らが時代を牽引する気概を持つ
て行動しなくてはなりません。改革は
始まっています。すばらしいまち「せ
たがや」を目指します。すばらしいまち

代表質問

11月26日及び27日の本会議で、6名の議員がそれぞれの会派を代表して質問を行いました。その要旨をお伝えします。

自由民主党

宇田川 国一議員

景気は好転せず今後も厳しい財政運営を強いられる。①15年度予算の編成方針を示せ。②引き続き受益者負担の適正化を図り、財源確保に努めよ。

政策経営部長 ①施策の優先順位を十分考慮し編成する。②新たな行政改善計画の中で具体的に検討する。

デフレ傾向が続く失業率も改善されない。景気、雇用対策を強化せよ。

子どもは人との触れ合いから様々な価値観を学ぶ。子ども条例の趣旨を生かし、体験重視の施策を充実せよ。

地域の中で社会性が身につくよう、引き続き事業の充実に努める。

保育サービス待機児解消の見通しが立ったが、今後は一時保育など多様なニーズへの対応に一層力を注げ。

ふれあい子育て事業との連携など保育サービスの拡充を図る。

障害者支援費制度への移行では、

公明党

諸星 養一議員

14年11月末で行革条例が失効するが、行革の取り組みを後退させざるを、さらなる推進に力を注ぐ。

構造改革特区「いい・こみゆにてい」実現に向け、NPOも活用しシニア・団塊世代の地域活動参加を図れ。

生活文化部長 多様な方策を講じる。

使用禁止となった簡易焼却炉解体に伴うダイオキシン対策を強化せよ。

環境対策部長 早急に検討する。

介護保険料の改定には、将来展望を明確にして取り組め。②特養ホーム入所基準は緊急度優先に早急に改めよ。③ショートステイは増加する需要を見込んで確保せよ。④高齢者の活動を促すため、文化施設で割引特典などがあるシニアパスポートを発行せよ。

必要なサービスが十分に提供されるよう体制の整備に万全を期せ。

障害者が自立した生活を送れるよう、サービスを充実する。

①屋上緑化助成制度には、住宅都市にふさわしい多様な助成策を盛り込め。②区民一人当たりの緑地面積は都平均を下回る。公園整備を推進せよ。

都市整備部長 ①助成対象を広く設定したい。②整備方針を策定する。

道路整備の促進に向け、外部委託化など、効率的な用地買収に努めよ。

建設住宅部長 課題を十分検討する。

住環境の確保には、規制緩和の流れと環境を守るための規制強化とを調整するルールが必要だ。①ミニ開発を防止する最低敷地規模制限の導入では、適正な面積を設定せよ。②周辺環境に配慮した高さ制限を設けよ。

都市整備部長 ①区民の理解と協力が得られるよう慎重に検討する。②住民の意向を把握し多様な観点で検討する。

子どもの体力低下が著しい。①大人と一緒に体力づくりに取り組み環境を整えよ。②子どもが地域で様々な

助役 在宅ワーカー長ほか ①安定した制度として定着を図る。②15年4月の改定を目指して検討している。③多様な方策で取り組む。④検討したい。

障害者支援費制度の導入によりサービスが後退しないよう万全を期せ。

サ―ビス提供体制の充実を図る。

大規模集合住宅の建設などから住環境を守るため、街づくりのルールを住民主体で定めるよう支援せよ。

都市整備部長 積極的に取り組む。

緑の保全に向けたグリーンボンドの導入など80万緑化を強力に進めよ。

環境負荷の少ない自転車の利用促進に向け、①自転車専用道を設置せよ。②ルール・マナー啓発に取り組み。

建設住宅部長 ①検討する。②努める。

なスポーツを楽しむ機会を充実せよ。教育長 保健所長 ①健康プランを推進する。②関係団体と連携し取り組み。

国際交流の一層の活性化に向け、姉妹都市との市民間交流を促進せよ。

助役 自主的な活動を更に支援する。



次大夫堀公園

日本共産党

桜井 稔議員

平和都市を宣言した区として、国際紛争の平和的解決を訴えていけ。

平和社会の実現は区民の願いだ。

中小企業の経営支援が急務だ。

①金融機関に融資を促すため、区からの預託金を復活せよ。②融資促進を柱とした景気対策に積極的に取り組め。

産業振興部長 ①実効性のある制度融資の運用に努めよ。②制度の周知に努め、区内産業の活性化を図っていく。

区立小中学校の普通教室への冷房機設置に直ちに着手せよ。

教育次長 冷房化に伴う環境への負荷

生活者ネットワーク

西崎 光子議員

地方分権の流れが加速する中で、区政の自立と住民との連携が一層求められている。行政評価や住民投票など、新たな協働の基本的ルールをうたった自治基本条例を制定せよ。

区長 助役 時代にふさわしい区民自治の実現に向け幅広く議論していく。

①都市再生の動きの中で、規制緩和が進んでいる。良好な住環境の保全に向け、(ア)建築基準法改正に伴う容

課題への取り組みを強化せよ。

教育長 引き続き全力を挙げる。

多様な保育需要に応えつつ経費抑制を図るため、民間を一層活用せよ。

保健福祉部長 活用を進めていく。

基本健康診査の委託単価のさらなる引下げを要望する。

など課題を整理し検討していく。

特養ホーム待機者が増え続けており、家族介護の負担増は深刻だ。整備計画を見直し、増設を図れ。

在宅ワーカー長 必要性の高い人の優先的入所や在宅介護支援策を充実する。

小児救急医療の充実が急務だ。

①成育医療センターに休日・全夜間診療の実施機関指定を受けるよう要請せよ。②医師会委託の休日・準夜診療事業を平日にも拡充せよ。③区内への地域医療支援病院の確保を都に求めよ。

保健福祉部長ほか ①必要に応じ要望していく。②実施医療機関の案内に努める。③早期実現を要望する。

区の訪問介護事業を継続し、民間による介護が困難な事例に対応せよ。

積率緩和の対象地域から区を除外するよう、都に働きかけよ。④区独自の高さ制限を設けよ。⑤国分寺崖線の緑や湧水を開発から守る条例の制定を急げ。

都市整備部長 ①(ア)当面は適用除外を求めていく。(イ)検討している。②保全方法を多角的に検討中だ。

支援費制度が障害者の自立に役立つよう、①ケアマネジメント制度を作れ。②権利擁護体制を充実せよ。③第三者によるサービス評価を行え。

在宅ワーカー長ほか ①支援の仕組みを充実する。②後見人の育成や苦情審査会の充実を図る。③取り組んでいく。

社会民主党

羽田 圭一議員

厳しい経済状況の下で、区内の事業者は苦しい経営を強いられている。独自の産業振興施策を強力に展開せよ。

産業振興部長 効果的施策を充実する。

特養ホームやショートステイは、高齢者のみ世帯で介護者が倒れた場合など、困窮時に即応できるような改めよ。

在宅ワーカー長 対策を具体化していく。

在宅ワーカー長 緊急対応に万全を期す。

民間駐輪場の整備で区立駐輪場が廃止された場合、管理に従事していた高齢者は職を失う。対策を講じよ。

建設住宅部長 雇用先の確保に努める。

都市整備部長 参加の機会を充実する。

発電を導入せよ。②区民の自発性を尊重し、エコライフ活動を全区展開せよ。

教育次長ほか ①積極的に取り組んでいく。②普及啓発を進めていく。

国分寺崖線の保全策の具体化が急務だ。①風景資産選定における住民参画の経験を生かせ。②斜面地での建築制限などを定める保護条例を作れ。

助役 都市整備部長 ①地権者などと協力し進める。②独自の仕組みを作る。

地域の伝統や文化を尊重する心が自然と身につくよう、児童生徒の自主性を重視した体験学習を充実せよ。

教育長 引き続き取り組んでいく。



一般質問

11月27日及び28日の本会議では32名の議員が区政をめぐる諸課題について質問を行いました。その要旨をお伝えします。

山本 さよう子議員(生活系)

質問 ①高齢化が進む中、痴呆予防への取り組みが急務だ。痴呆予防プログラムの全区的展開を図れ。②食品安全行政では消費者の意識を高め、政策決定への参画を促すべきだ。③啓発に努めよ。④食品の危険性について情報や意見を交換する場を設置せよ。⑤空気中の化学物質がアレルギー症状を引き起こす。教室の環境基準を厳しくせよ。

助役 在宅サービス部長ほか

①効果的なプログラムの普及に努める。②講座などを一層充実する。③年度内に試行したい。④国や都の新基準で対応する。

岩本 淑昌議員(公明)

質問 ①北鳥山の超高層住宅は、街づくりに資する総合設計制度による建設だと聞けが、周辺住民の理解が得られていない。①地域への利点を具体的に示せ。②すべての住居系用途地域に高さ制限を導入せよ。③外国人への防災施策では、①意識啓発に努めよ。②語学堪能な職員の活用を図れ。③職員住宅に防災業務経験者を優先入居させよ。

鳥山支所長ほか

①歩道の整備や一層の緑化などが可能になる。②検討している。③工夫していく。④配置体制を見直す。⑤検討していく。

小畑 敏雄議員(自民)

質問 ①公共工事契約の一層の改善が求められている。①競争性を高めるだけでなく、工事の質の確保にも取り組め。②地域産業の崩壊を招くダンピング受注の防止に万全を期せよ。③不況対策を強化するため、区内業者への発注率を上げよ。④がんは依然として日本人の最大の死亡原因だ。り患率が増加傾向にある口腔がんの検診を導いせよ。

財務部長ほか

①工事監督所管との連携を強化する。②最低制限価格制度を適切に運用する。③優先的な指名に努める。④検討したい。

下条 忠雄議員(反政党)

質問 石井代議士刺殺の容疑者の庁舎内出入りに、①私は注意を喚起していたが、ノー天気だった。②公費でなくとも物を買うのは問題だ。③一回目は

継続審査にした同人の議場で日の丸掲揚の請願を公明が賛成に回り、自民11番、新風、自由が強引に採択した。圧力はなかったか、ダテ議員。言論、表現の自由の観点から見解を問う。

助役 総務部長

①警察とも連携を取って警戒していた。②毅然とした態度で臨んでいく。③請願は議会で慎重に審議され採択されたこと認識している。

小口 義晴議員(公明)

質問 ①電子自治体の構築では、地域社会の情報化に力を注ぐべきだ。区民施設のインターネット利用環境の整備に努めよ。②介護保険事業では、①保険料の抑制に向け、寝たきりや重度化への予防施策を充実せよ。②真に困ったときのセーフティネットを確立せよ。③船橋に建設予定の公文書庫には、演劇や音楽の練習場を併設せよ。

生活文化部長ほか

①区民の利便性を考慮し推進していく。②積極的に進める。③安心して暮らせる仕組みづくりに努める。④確保の方向を進める。

飯塚 和道議員(公明)

質問 ①安心して暮らせる地域社会の実現に向け、①防犯組織の設立など住民の自主的な活動への支援を強化せよ。②空き巣対策など家の防犯性を高める工夫を啓発する相談窓口を設けよ。③④ねたきり高齢者が在宅で投票できる仕組みを作るなど、選挙におけるバリアフリー化を進めよ。⑤身近な場所でも投票できるよう投票所を更に増設せよ。

助役 危機管理室長ほか

①育成や活性化に努める。②警察とのセミナーの共催など取り組みを強化する。③④取り組んでいく。⑤必要に応じて見直す。

奥村 まき議員(民・無)

質問 ①障害者が地域の一員として自立して暮らせるよう、支援していくことが重要だ。①相談やケアマネジメントの体制を整えよ。②障害児と健常児がともに過ごす機会を設け、障害への正しい理解を促せ。③子ども施策を強化すべきだ。④子どもを対象とした広報活動を充実せよ。⑤子どもの意見を施策に生かすため参画の機会を増やせ。

助役 在宅サービス部長 ①取り組んでいく。②教育環境の整備など充実を図る。③十分な情報を届けられるよう努める。④地域の協力を得て取り組む。

新川 勝二議員(自民)

質問 ①用途地域の見直しに伴う、最低敷地面積の設定や高度地区での高さの制限では、地区特性を十分に考慮せよ。②高齢者をねらった悪質な商法の被害防止策を強化せよ。③地域活力の核である商店街は厳しい経営状況に置かれている。バリアフリー化の推進など、身近な商店街の利用を促す総合的な取り組みを強力に進めよ。

都市整備部長ほか

①区民の理解が得られる内容としたい。②福祉関連部門などと連携し一層取り組む。③地域住民や事業者などと協力していく。

村田 義則議員(共産)

質問 ①都立大跡地の開発計画は、環境審議会から周辺の居住環境への配慮不足などが指摘された。①見解を示せ。②住民の土壌汚染への不安を解消せよ。③環境基本条例に基づく事業者への勧告を行え。④今後の大規模用地開発への教訓とせよ。⑤認可保育園を増設すべきだ。待機児数を示せ。⑥病後児保育を玉川地域でも実施せよ。

助役 環境対策室長ほか

①①尊重する。②都に説明を求めよ。③勧告ではなく要望をしていく。④迅速な対応に努める。⑤⑥個人だ。⑦検討していく。

小泉 たま子議員(新風2)

質問 高齢者を保護の対象にとらえるだけでなく、その力を活用する施策を展開すべきだ。①技術的な専門知識を街づくりに生かす仕組みを作れ。②老人大学などでの学習成果を地域活動に生かすため、生涯学習事業を再構築せよ。③働く意欲に応えるため雇用対策に力を注げ。④生きがい支援は、支所が地域の実情に合わせ柔軟に実施せよ。

助役 都市整備部長ほか

①既存制度の活用を図る。②類似事業の統合に努める。③一般の就労支援事業と一体的に取り組む。④工夫していく。

岸 武志議員(共産)

質問 ①都のディーゼル車への排ガス規制により、買い替えを余儀なくされる中小零細業者の負担は深刻だ。①自家用車で営業する業者にも融資を行う

板井 斎議員(公明)

質問 ①風景や文化財などの観光資源を産業振興に生かすべきだ。在住の著名人などを観光大使に任命し、名所などを刷り込んだ名刺を使用してもらい、区をアピールせよ。②災害時の医療救護活動が円滑に実施できるよう体制整備に力を注げ。③障害者支援費制度の実施では、全身体障害者へのサービスの低下が懸念される。水準を堅持せよ。

産業振興部長ほか

①観光事業の推進に積極的に取り組む。②関係機関との連携を深める。③重度者に配慮したサービスが提供できるよう準備していく。

木下 泰之議員(無党派)

質問 ①石井代議士刺殺の容疑者が、①提出の議場の日の丸掲揚請願が暴力の影に屈し強行採択された。見解を示せ。②書籍を強要し区議・区幹部が購入。③実態調査せよ。④北鳥山超高層マンション計画を防げないのは遺憾。高層居住の心身影響を踏まえ、阻止方針を。⑤小田急連立に伴い経堂・下北沢等の沿線に今後超高層再開発計画はあるか。

区長 危機管理室長ほか

①慎重審議の結果と認識している。②現時点では調査していない。③④引き続き指導する。⑤現在計画はない。

小野 裕次郎議員(民・無)

質問 ①区立中の制服の購入費は保護者の大きな負担だ。より低額で提供できる方法を早急に工夫せよ。②長期化するデフレの影響による区財政の悪化が懸念される。財務体質や財政能力を正確に分析し、的確な財政運営により健全化を図れ。③15年度の介護保険料の見直しでは、賦課区分の細分化など効果的な低所得者対策を実施せよ。

教育次長ほか

①学校に指導や助言をしていく。②財政の構造的改革を一層進めていく。③介護保険事業計画改定委員会での議論などを踏まえ判断する。

六戸 教男議員(自民)

質問 ①先行き不透明な経済状況の中、税収を的確に予測し、15年度予算編成に臨め。②区民の行政参画を促す観点からも住民参加型公募債は大変有効だ。緑の保全を目的としたグリーンボンドの導入を急げ。③交通不便地域の解消では、駅からの距離のみならず、公共施設への利便性にも配慮すべきだ。福祉バスの活用など早急に方策を立てよ。

政策経営部長ほか

①将来の負担に十分留意した編成を進めている。③15年度中の発行を目指す。④新たな手法も含め積極的に研究していく。

大場 康宣議員(自民)

質問 ①世田谷は緑や文化施設などが多く住みたいまちと評価されている。①世田谷のブランドイメージを生かした経営戦略を打ち出せ。②高層住宅の建設に伴う環境整備を良好な街づくりへの好機ととらえ対応せよ。③既存の区施設の屋上や壁面の緑化に早急に着手せよ。④防災意識を高めるため、防災備蓄倉庫の見学会を実施せよ。

山口 拓議員(民・無)

質問 ①少子化が進む第一の原因は経済的負担の大きさだ。6歳未満の子どもを対象に子育ての資金を給付する支援制度を創設せよ。②厳しい経済状況が続く中、区内中小企業の経営基盤の建て直しが急務だ。①窮状を把握するため実態調査を行え。②相談窓口の充実を図れ。③区が金融機関の融資に直接かかわる信用保証制度を作れ。

生活文化部長ほか

①貴重な意見として受け止める。②実態の把握に努めていく。③機能を強化していく。④課題を整理し検討していきたい。

田中 優子議員(市民)

質問 ①国語力は単なる読み書きの能力ではなく、論理的思考や豊かな人間関係を築く基礎となる。基礎学力向上の取り組みの中でも言葉を大切にしたい。国語教育に特に力を入れよ。②在宅で子育てしている母親には、わずかでも育児から解放される時間が必要だ。子育て支援と虐待予防の観点から、預ける理由を問わない一時保育を実施せよ。

教育長 生活文化部長

①学校教育全体での美しい日本語の使用を指導する。②引き続き子育てサロンなどの充実に取り組むとともに支援策を検討する。

荒木 義一議員(自民)

質問 ①特養ホームの入所希望が急増している。緊急性の高い人が優先して入所できる基準を策定せよ。②区営住宅の戸数は100戸を超えた。①家賃収納などの管理業務を民間に委託せよ。②滞納家賃の徴収を徹底せよ。③道路路幅などで貴重な緑が失われている。区制70周年記念植樹で街路樹を植えるなど、80万緑化計画を強力に推進せよ。

助役 清掃課長

①15年4月を目途に策定する。③④委託方法などを検討する。⑤悪質な場合には法的措置も視野に対応する。⑥積極的に取り組む。



第1回定例会は、3月上旬から開催する予定です。

一般質問

5ページの続き

笹尾 淑議員(共産)

質問 ①円滑な消火活動を行うには防火用水の確保が不可欠だ。①私有地の消火栓などの設置状況を把握せよ。②消火栓の少ない烏山北住宅への整備を関係機関と協議せよ。③成城学園前駅周辺の開発では、①交通広場予定地の都市計画決定は地権者や周辺住民の合意を前提とせよ。②成城の良好な住環境を破壊する用途地域の変更は行わない。危機管理室長ほか ①未整備地域の解消を都に要望していく。②地域の意見を聞きながら進めていく。③理解を得ていると考える。

鈴木 昌二議員(自民)

質問 ①施設入所重視から在宅介護重視への転換を進めるべきだ。特養ホームから在宅生活に復帰するためのモデルプラン作成など、取り組みを強化せよ。②高齢者介護のケアプランを評価して助言を行う専門職を配置し、本人や家族が安心できる支援体制を整えよ。③介護や保育のサービスに第三者評価制度を早急に導入し、質の向上を図れ。

在宅ケア部長ほか

①重度化予防や自立性の回復に力を注ぐ。②評価方法の研究やチェック機能の仕組みづくりを進める。③15年度から試行する。

石塚 一信議員(自民)

質問 ①区民の利便性を重視し、良好な生活環境の創出に取り組むべきだ。組織の縦割りを廃し、総合的なサービスを迅速に提供する体制を整えよ。②子どもの豊かな人間性を育むため、①先人の偉業を授業に取り入れよ。②道徳の副読本を家庭教育にも活用せよ。③食の乱れは社会や心の乱れに通じる。給食を通じて日本の食文化を伝えよ。

教育長 清掃・リサイクル部長ほか

①組織間の連携強化を図り、区民本位の事業を進める。②進めていく。③心の教育を推進する。④一層取り組んでいく。

あべ 力也議員(民・無)

質問 ①国分寺崖線の自然を守るため、②保全条例の制定を急げ。③独自の保全の仕組みを区民とともに作れ。④高層住宅などの建設は、町並みへの影響

が大きい。高さを制限するなど、対策を講じよ。⑤食の安全確保が急務だ。

質問 ①独自の食品安全委員会を設置せよ。②安全な食材を選び食事を楽しむ、スローフードの考え方を子どもにも広めよ。③取り組んでいく。④15年には提案したい。⑤消費者、事業者との意見交換の機会を設ける。⑥取り組む。

川上 和彦議員(自民)

質問 ①人間は利便性を追求し、環境を犠牲にしてきた。今後は環境を守るだけでなく、創出する施策も展開せよ。②オウム対策を一層強化すべきだ。③安全安心まちづくり条例の制定にとどまらず、団体規制法の観察処分延長に全力を挙げよ。④信者も住む集合住宅は避難路が確保されていない。住民の安全を守るため、早急に改善せよ。

環境対策部長ほか

①環境行政のさらなる充実を図る。②再度、要請行動を行うなど粘り強く取り組んでいく。③消防署と連携し指導を強化していく。

大庭 正明議員(行革)

質問 過去最悪の企業倒産件数が予想されるなど、民間ではかつてない危機に直面している。区も危機管理を強めるべきだ。不良債権処理問題により金融機関への信頼が揺らいでおり、区の公金を預けている指定金融機関の株価も急落した。①ペイオフ制度で全額保護されない定期預金は普通預金に移せよ。②指定金融機関の変更を検討せよ。

収入役

①監査法人への相談などの結果から判断し、預け替えを行った。②公金の事務処理は金融機関にとって経験の蓄積が必要だ。

高橋 忍議員(民・無)

質問 ①壁面緑化への一層の取り組みが必要だ。②区施設で率先して実施せよ。③民間への普及にも力を注ぎ。④放置自転車の解消が急務だ。⑤実施計画を策定し取り組みを強化せよ。⑥三軒茶屋駐輪場を2層化し、収容台数の拡大を図れ。⑦健康増進のため、公園への健康遊具の設置を進めよ。⑧教科教室型授業の早期実施に力を注ぎ。

建設住宅部長ほか ①推進する。②働きかける。③15年度中に定める。

質問 ①土地所有者の国と再協議する。②拡大を図る。③15年度から試行したい。

富山 晋一議員(自民)

質問 ①新しい時代を切り開く人材の育成が必要だ。①社会の形成に主体的に参画する姿勢を養うため、組織での個の役割や規律を学校でも学ばせよ。②国際化が進む中でこそ日本人としての自覚が求められる。③自国に誇りを持つような教育を行え。④自宅近くで葬儀が行えるよう、地区会館の利用条件を見直すなど、場の確保に努めよ。

教育長 生活文化部長

①家庭や地域の協力を得ながら進める。②伝統文化や地域への理解が深まるよう努める。③民間との協力も含め取り組んでいく。

上島 よしもり議員(自由)

質問 区内には多くの大学が存在し約10万人の学生が在在する。学校や学生を資源ととらえ、多様に連携することで新たな社会の仕組みづくりに十分に活用すべきだ。①現在のような一過性の事業にとどまらず、支所を窓口として日常的な連携を深めよ。②大学と連携した福祉や教育などへの学生参加の仕組みと総合的な計画を確立せよ。

助役 世田谷支所長ほか

①引き続き大学生の力を活用しまちづくりを進める。②新たな基本計画の策定を進める中で重要な課題として検討したい。

原田 正幸議員(自民)

質問 ①15年の世田谷区議選は、単独で執行される地域と、衆議院補選が同時に執行される地域とに分かれる。このように異なる条件下で区議選が執行されるのは問題だ。回避に努めよ。②商店街に活気を取り戻すことが必要だ。地域の実態に合った振興策を講じよ。③奥沢学童クラブの新BOPへの統合後の施設は、地域の活動拠点とせよ。④選挙事務局長ほか ①都選管や総務省などに状況を説明している。②引き続き進める。③地域の意見や要望を踏まえ地域コミュニティの核としたい。

谷 逸子議員(公明)

質問 ①女性特有の病気を女性医師が診察する専用外来の設置を、①成育医療センターに求めよ。②国立東京医療センターにも求めよ。③心身機能の回復に有効な音楽療法の普及に向け、①区民向け講座や活動団体との研究会を設けよ。②音楽療法士を国家資格とするよう国に強く要請せよ。③遮断機のない環7の若林踏切の安全対策を急げ。保健所長ほか ①準備中と聞いています。②働きかけていく。③福祉施設での実践を基に必要な対応を図る。④一層の対策を関係機関に求めていく。

桜井 征夫議員(社民)

質問 ①障害者支援費制度の実施では、質の高いヘルパーが不可欠だ。安定収入を保障するなど確保策を講じよ。②精神障害者が地域で自立した生活が送れるよう、①地域生活支援センター設立の取り組みを強化せよ。②ケアマネジメントシステムを確立せよ。③精神科初期救急医療体制の整備に努めよ。④収入面での支援に全力を挙げよ。

在宅ケア部長ほか

①2箇所目の開設を目指す。②積極的に取り組む。③関係機関との連携を強化する。④十分配慮したい。

山内 彰議員(自民)

質問 ①ごみ出しマナーの良い集積所を表彰するなどルールの啓発を工夫せよ。②アルミ缶などが集積所から持ち去られている。区民のリサイクル行動を無にしないよう対策を講じよ。③千代田区を参考にたばこのポイ捨て防止に一層取り組み。④世田谷清掃工場の建て替えでは、ガス化溶融炉の方式の早期決定を清掃事務組合に要請せよ。

助役 清掃・リサイクル部長

①前向きに検討する。②警察とも協議し対策を工夫する。③地域と協力し取り組む。④環境への影響などを考慮した選定を求める。

区長の区議会招集あいさつ(要旨)

バンバリー市との姉妹都市提携10周年に当たり、区民訪問団などが同市を訪問し、友好親善を深めました。今後とも、姉妹都市との活発な交流を継続し、国際交流の充実に努めていきます。景気・雇用情勢は、依然厳しい状況が続いています。区では、中小企業者に対し特別融資の受付期間延長を行うとともに、緊急特別融資を実施していただきます。引き続き、区内中小企業の振興などに積極的に取り組みます。

保育サービス待機児解消を最重要課題として取り組みを強化してきました。その結果、現時点では、おおむね解消される見込みとなっています。今後も、多様な保育サービスの充実を図り、待機児ゼロの継続へ一層力を注ぎます。

障害者福祉サービスに関する支援費制度の施行に向け、全力で準備を進めています。また、新たな制度の下での障害者サービスのあり方について、地域保健福祉審議会での審議が大詰めを迎えています。今後、審議の結果を踏まえ、支援費制度への円滑な移行に万全を期します。

国土交通省などが後援する緑化技術のコンクールで、深沢の環境共生住宅が屋上緑化部門の特別賞を受賞しました。今後も、公共施設の緑化の推進や屋上緑化の助成制度の新設に取り組むなど、80万緑化計画を進めていきます。

教育委員会は50周年を迎えました。21世紀の未来を担う子どもへの教育は極めて重要な課題です。家庭、学校、地域との連携を深め、世田谷らしい特色ある教育を充実していきます。

私は、昭和50年の初当選以来7期28年にわたり、区長として区民本位の区政の実現に向け努力してきました。しかし、ここに至り21世紀の新たな課題解決は新しい人材に託したいとの思いを深め、15年の区長選挙には立候補しないことを決意しました。残された任期はわずかですが、私に課せられた重責を全うすべく全力を尽くすことを申し上げます。

要望書

区議会は、次の要望書を関係機関あてに提出しました。

固定資産税・都市計画税の軽減措置等の継続を求める要望書
平成14年11月25日
東京都知事 あて

区議・区長などの報酬・給料を引き下げました
14年度における特別職の報酬などの改定を求める条例改正案が区長から提出され、原案どおり可決しました。改定後の金額と引下率は次のとおりです。

	金額	引下率(%)
議長	九三三三三円	1・89
副議長	七九万九千円	1・86
議員	六一万九千円	1・90
区長	一六万四千円	1・85
助役	九三万三千円	1・89
収入役	七九万一千円	1・86

副委員長の互選結果の報告

清掃・リサイクル対策特別委員会の副委員長を田中優子委員(市民)が辞任したため、板井斎委員(公明)を互選しました。



編集後記

○今定例会では、38名の議員が、福祉施策や環境、教育問題などの区政の様々な課題について質問を行いました。これからは、区議会の活動が区民の皆様にとってより親しみやすいものとなるよう、区議会だよりの編集に工夫を凝らしていきます。本年もよろしくお願いたします。

○本紙に関するお問い合わせは、区議会事務局調査係までお寄せ下さい。

TEL (五四三) 一一一一
TEL (五四三) 一一一一
FAX (五四三) 三三三〇